

気象観測(電子閲覧室)のリニューアルと URL 変更について

2007 年 3 月 6 日より気象観測（電子閲覧室）のページ（以下「電子閲覧室」）をリニューアルしました。内容をより充実させるとともに、従来ひとつだったトップページを以下のように 3 つのトップページに分けました。

新しいトップページの名称と URL は以下のとおりです。

最新の気象データ

<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/index.html>

過去の気象データ検索

<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>

気象観測統計の解説

<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/kaisetu/index.html>

気象庁では、気象観測データを、気象観測（電子閲覧室）ページにより公表してきましたが、同ページは、平成 19 年（2007 年）3 月 6 日から以下のとおり全面的に変更しました。

なお、従来の「電子閲覧室」は、3 月 12 日 17 時まで利用可能です。お気に入りやブックマークへ登録されている方は、新しい URL に変更をお願いします。

1. トップページの構成と名称の変更

「気象観測（電子閲覧室）」は、これまでひとつのトップページでしたが、内容により以下の 3 つのトップページに分けました。

名称：最新の気象データ

内容：今日の最高・最低気温、24 時間降水量、史上 1 位の更新状況など即時的な気象データの表示

URL：<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/index.html>

名称：過去の気象データ検索

内容：過去の観測データや統計データの検索・表示

URL：<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>

名称：気象観測統計の解説

内容：気象観測統計の方法等の解説

URL：<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/kaisetu/index.html>

2. 各ページの内容

(1) 最新の気象データ

今日の最高・最低気温、24 時間降水量、史上 1 位の更新状況など即時的など、即時的な統計情報を掲載しています。10 分～1 時間ごとに内容を更新しています。

最新の気象のデータ

最新の統計データにより、現在の気象状況をご覧頂くことができます。



降水の状況

10分毎に更新

1時間降水量、24時間降水量などにより、現在の雨の状況やこれまでの積算雨量を見ることができます



風の状況

毎時40分ごろ更新

日最大風速や日最大瞬間風速により各地の風の状況が見られます



気温の状況

毎時40分ごろ更新

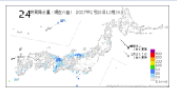
各地の日最高気温、日最低気温が見られます



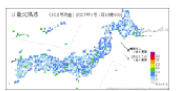
雪の状況

毎時40分ごろ更新

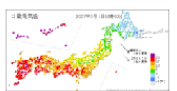
積雪、24時間降雪量、11月からの累積降雪量により各地の雪の状況がわかります



24時間降水量 (昨日の夜 21時から 今日の夜 21時まで)



日最大風速 (24時間最大)



日最高気温 (24時間最大)



日最低気温 (24時間最小)



過去の気象データ

昨日までに観測された結果や
平年値をご覧になれます。



今日の全国データ一覧表

毎時30分ごろ更新

全国の気象官署(気象台・測候所)の最高・最低気温・最大瞬間風速、その発生時刻などをご覧になれます
昨日より前は、[編日の全国データ一覧表](#)の詳細版からご覧になれます



今日・昨日の全国観測値ランキング

10分毎に更新

今日・昨日の観測値を要素毎に上位10位まで表示します



観測史上1位の値更新状況

10分毎に更新

昨日・今日に観測史上1位の値を更新した観測所の一覧表です

現在の各地の値、今日これまでの最大値、観測史上1位の値の更新状況を分布図とデータ一覧表でご覧になれます。

[よくある質問\(FAQ\)](#) [データの更新時刻](#) [気象観測統計の解説](#)

新着情報

・「[雪の状況](#)」ページを追加しました。積雪の深さなど、観測史上1位の値の更新状況などをご覧になれます。(2006年12月07日)

「最新の気象データ」トップページのイメージ

(2) 過去の気象データ検索

気象庁が観測した、過去の気象データを検索・表示することができます。

従来の電子閲覧室「地点ごとのデータ (昨日まで)」と比べ、表示できるデータの種類を大幅に増やし、使いやすさも改善しました。

○新しく表示できるようになったデータ

- ・気象台・測候所等における気象現象の発生時刻 (記事)
- ・10 分ごとの値
- ・観測史上 10 位までの値 (従来は 1 位のみ)
- ・旬 (10 日) 平均・合計値
- ・日別値、月別値などで、表示要素を大幅に拡大

○使いやすく改善した点

- ・府県と地点、及び年月日を選択すると、これによって表示できる資料がわかるよう、メニューを工夫しました。
- ・違う期間のデータを、メニューページに戻ることなくデータページ内のリンクをクリックすることで表示できるようにしました。
- ・専用ソフトをインストールすることなく、グラフを表示できるようにしました。

「過去の気象データ検索」 [トップページ](#)

「過去の気象データ検索」検索結果例（東京・2007年2月の日ごとの値）

気象データの統計方法を示した「気象観測統計の解説」を掲載するほか、統計方法の変遷などについても解説しています。